

眼科

眼科専門医になる場合、少なくとも1年間は専門医が6名以上の施設（京都では京都大学・京都府立医科大学のみ）で研修する必要がある。京都府立医大では後期研修1年目から専門医プログラムに従って研修し、2年目で関連病院に出張するシステムとなっている。

短期間の初期研修での眼科手技の習得は困難であり、また、眼科医師も救急当直業務が課される施設が多い。将来眼科を目指すのであれば、寧ろ2年間の初期研修は眼科以外の科をしっかりと習得することをお勧めする。